

農林水産商工常任委員会提出資料

(平成23年2月15日)

項目	ページ
1 鳥取和牛新ブランド発表会の開催について	
	【畜産課】 1
2 第64回全国植樹祭木製ベンチ製作企画コンペティションの審査結果について	
	【森林・林業総室】 2

農 林 水 産 部

鳥取和牛新ブランド発表会の開催について

平成23年2月15日
畜産課

鳥取和牛の新ブランド「鳥取和牛オレイン55」の発表会を東京及び鳥取で開催し、県内外へ広く情報発信を行いました。

1 日時及び場所

(1) 東京会場

平成23年2月9日(水) 午後3時30分～午後5時
東京都港区海岸1-16-2

ホテルインターコンチネンタル東京ベイ レストラン「ラ・プロヴァンス」

(2) 鳥取会場

平成23年2月14日(月) 午後2時～午後3時

鳥取市永楽温泉町556

ホープスターとっとり

2 主催

鳥取県、鳥取県牛肉販売協議会

3 出席者、参集者

(1) 東京会場

〔出席者〕平井知事、石田純一氏、ホテルシェフ・ソムリエ

〔参集者〕料理・食の専門誌、一般雑誌、新聞、テレビ等マスメディア

(2) 鳥取会場

〔出席者〕平井知事、ホープスターとっとり調理課長 森本 隆氏ほか

〔参集者〕鳥取和牛指定店、飲食店、旅館ホテル関係、マスメディア等

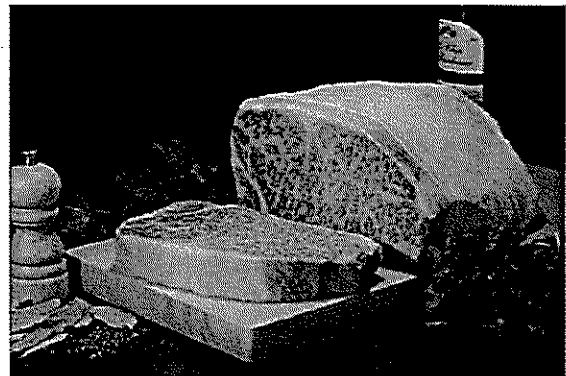
4 開催状況

(1) 東京会場

全国発信を目的に「鳥取和牛オレイン55」を使用したメニューを試食し、芸能界のグルメとして有名な石田純一さんを迎え、知事とのグルメトークを展開。石田さんから絶賛いただくとともに、全国版マスメディアに情報発信を行った。



知事と石田純一氏とのトーク



鳥取和牛オレイン55

(2) 鳥取会場

県内で新ブランドを広く利用していただくため、鳥取和牛指定店、飲食店、旅館・ホテル関係者に生産者も加え、試食会及びトークを実施し、県内向けの情報発信を行った。

5 今後の予定

「鳥取和牛オレイン55」販売指定店の認定(鳥取県牛肉販売協議会)による常時取扱店の確保を図るとともに、生産段階においては、飼養管理等の研修会開催、枝肉共励会での数値表示、賞の設置など生産者への意識啓発を図っていく。

第64回全国植樹祭木製ベンチ製作企画コンペティションの審査結果について

平成23年2月15日
森林・林業総室

平成25年春季に開催する第64回全国植樹祭の招待者を県産材を使ったベンチで温かくお迎えするため、次のとおり「木製ベンチ製作業務委託企画コンペティション審査会」を開催し、最優秀提案者を選定しました。

- 1 日 時 2月10日（木）午後1時から午後6時まで
- 2 場 所 知事公邸第一応接室（鳥取市東町一丁目133）
- 3 審査員（6名）

区分	職名	氏名
委員長	鳥取県農林水産部長	鹿田 道夫
委員	鳥取短期大学 准教授	田上 重雄
	鳥取県木材協同組合連合会 専務理事	岸本 由登
	高齢社会をよくする会くらよし 会長	竹森 民枝
	とっとり環境ネットワーク 会員	山本 ルリコ
	鳥取県農林総合研究所林業試験場木材利用研究室長	西村 臣博

4 審査項目

デザイン、安全性・機能性等、実施体制等、業務実績、価格

5 審査結果

参加者によるプレゼンテーションと審査員との質疑応答を実施。

その後、審査員との協議を経て、材料（無垢・LVL・Jパネル）ごとに1点ずつ、次のとおり最優秀提案者を選定した。

【無垢】智頭町森林組合



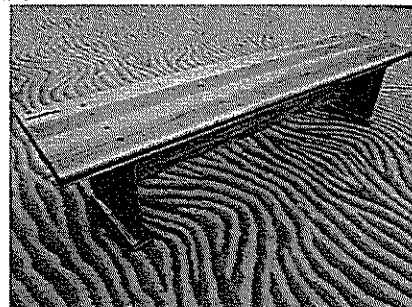
※7者の中から選定

【LVL】中国工業株式会社



※3者の中から選定

【Jパネル】大山ブレイク協業組合



※5者の中から選定

6 今後の予定

最優秀提案者の木製ベンチを、材料ごとに50基ずつ製作し、県植樹祭や全国豊かな海づくり大会の会場で試用。改良・製造を重ね、全国植樹祭の開催される25年には、合計1,800基のベンチで招待者をお迎えする。